

ウルトラファインバブル生成装置 FZ1G-15G形

農業・植物工場向け

agriGaLF



特長

- ・ウルトラファインバブルを手軽に生成
- ・溶存酸素濃度向上とウルトラファインバブル供給を1台の装置で可能となるハイブリッド機能
- ・200nm以下のウルトラファインバブルを高濃度生成
- ・ウルトラファインバブル数密度 2億個以上 /ml^{※1}
- ・コンプレッサを内臓
- ・空気以外に窒素などの任意気体を吸引可能な気体入口を装備^{※2}

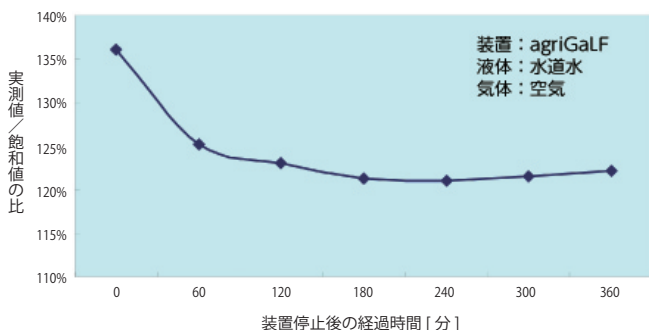
※1計測器Malvern社製「NanoSight NS500」での測定結果です。
(測定条件) 原水: 超純水 気体: 空気 循環数: 30循環
(測定結果) 個数濃度: 2.41億個/mL 平均径129.8nm

※2有毒、有害、腐食性、爆発性、引火性、発泡性の気体は除く

agriGaLFから供給される水は、ウルトラファインバブルを含み、溶存酸素濃度が高いので植物の根の成長を大きく促進、土中・水中の微生物も活性化させます。

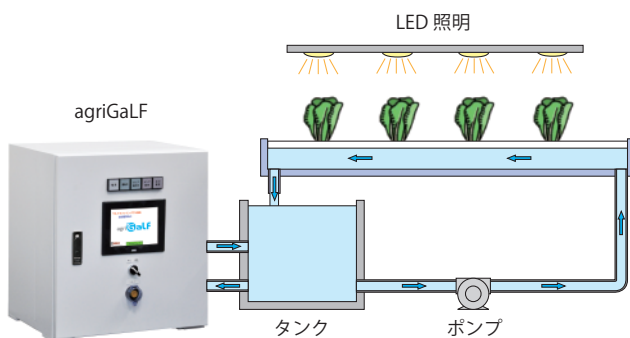
溶存酸素濃度の時間変化グラフ

密閉タンク、配管、水面を水耕マットが覆っているモデルを想定した測定結果です。



液流量: 1.5m³/h (25L/min)
電源: AC100V 50/60Hz 400W
外形寸法: W550×H610×D420mm (突起物含まず)
乾燥重量: 約 60kg
使用場所: 屋内専用

(例) GaLF水を用いた水耕栽培システム



ファインバブル技術利用製品
登録番号: RFG1704001

IFB テクノロジーズ株式会社のファインバブル発生器「GaLF」シリーズは、ファインバブル産業会 (FBIA) が管理するファインバブル製品登録制度基準に適合しています。

1990年に誕生した GaLF (Gas Liquid Foam)、それは IFB テクノロジーズ独自の流体制御技術から生み出された気液混相技術。医薬、美容、水浄化、産業洗浄、食品、植物育成、水産物はじめ幅広い分野に応用可能です。

IFBテクノロジーズ株式会社

<https://ifbt.jp>

- ・「GaLF」ロゴ、「ultrafineGaLF」ロゴは、IFBテクノロジーズ株式会社の登録商標です。
- ・記載されている社名及び商品名は、各社の登録商標です。
- ・仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。
- ・ウルトラファインバブル、ファインバブル、FINE BUBBLEは(一社)ファインバブル産業会の登録商標です。

FZ1G15G-107052 2025年7月現在

IFB
Technologies
We make Fine Bubbles work for you